

次期教育用計算機システム (ECCS2020) 及び メールシステムの導入予定

現在情報基盤センターでは、2020年3月に稼働開始予定の次期教育用計算機システム (ECCS2020) について、システム更新に向けた作業を行っています。

2018年6月から10月末にかけて、実施した教育用計算機システムに関するアンケートでは、114名（前期課程学生：36名、後期課程学生：20名、大学院生及びその他の学生：20名、教職員：38名）の方から回答をいただきました。また、同時期に実施したメールシステム (ECCS 教職員メール / MailHosting) に関するアンケートには、283名の方からご回答をいただきました。お忙しいところ、ご協力いただきどうもありがとうございました。アンケートの集計結果は教育用計算機システム及び MailHosting の Web サイトで公開しています。

今後本センターでは、市場の動向や現行システムの各種統計情報、また前述のアンケートの結果などを参考にして、ECCS2020 の詳細仕様を策定します。この仕様に基づいて入札を行い、2019年10月前後に ECCS2020 のシステム構成が決定します。

メールシステムについては、2020年8月末まで現行のシステムを運用しますが、運用終了までに新たなメールサービスに移行する予定です。今回の更新ではメールサービスを大きく見直します。また、データの移行に当たって利用者自身による作業が必要となる可能性があります。詳細については、決まり次第教育用計算機システム及び MailHosting の Web サイトなどでお知らせします。

教育用計算機システム及び MailHosting の Web サイト

<https://www.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

<https://mh.itc.u-tokyo.ac.jp/>

お問い合わせ用メールアドレス

ecc-support@ecc.u-tokyo.ac.jp

mailhosting-support@itc.u-tokyo.ac.jp

(教育駒場チーム・教育本郷チーム)